

令和7年度広島校友会事業報告

1. 概況

当年度は、広島校友会の設立から実質3年目となり、基盤作りのこれまでの期間に続く発展の活動年度と位置付け、総会で報告・承認を頂いた令和7年度事業計画を基に取組んできました。結果、かなり進展した取組み項目もありますが、更なる強化・推進が必要な点もあります。次年度も、会員皆様のご協力・支援を得ながら、広島校友会の活動推進に取組みます。

2. 施策項目の取組み

(1) 会員拡大

[成果] 正会員数 75名 (R6年度末) ⇒ **75名** (R7年度末)

[新規加入者: 11名 退会者: 11名 (S30年代卒、S40年代卒が中心)]

賛助会員数 1社のままで増減無し

- [課題]
- 正会員数の卒業年(世代)に偏り ⇒ S50年代(S50~S59年)卒業生の会員拡大
 - 退会者の抑制 ⇒ 校友会活動の魅力度向上

(2) 会員ニーズの収集(吸上げ)強化

[成果] ・総会懇親会(R7.1月) 参加者に対するアンケート実施

⇒ 会員(参加者)のニーズを広範に渡り収集

- [課題]
- イベント(1月総会、8月交流会)不参加の会員皆さんへの思い・希望も吸上げが必要

(3) 母校支援・応援活動の実践

[成果] ・世羅高校支援募金の推進 [①陸上部支援 ②国際交流支援への重点化推進]

① 9.95万円 (R6年度) ⇒ **16.6万円** (R7年度)

② 6.05万円 (R6年度) ⇒ **11.3万円** (R7年度)

- [課題]
- 都道府県対応男子駅伝大会(@広島)の世羅高現役生・OBランナーへの沿道応援

(4) 親睦会・交流会の充実

[成果] ・総会懇親会(1月) : **30名** 参加 ・交流会(8月 @市内の居酒屋) : **25名** 参加

- [課題]
- より多くの参加を頂ける魅力ある会(イベント)の追求

(5) 世羅高校との連携強化

[成果] ・世羅高校HPの『PICK UP NEWS』サイトの高校生活動状況の記事を
広島校友会HPに継続的にUp(世羅高校の了解の下)

⇒ 会員の母校愛着・支援意識の醸成

・世羅高校を訪問(8月)して、連携強化の為の調整実施(支援募金、応援グッズ購入など)

3. 追加で取組んだ事項

- 広島校友会 宣伝チラシ入りの配布用 ポケット・ティッシュ 作成(500個)
⇒ 会員勧誘、広島界隈居住の卒業生の紹介をお願いするツールとして活用中
- 世羅高校同窓会(7月@世羅)に於いて、広島校友会を紹介・宣伝する宣伝ブース設置し、
PR活動を実施(主に、広島界隈居住の卒業生知合いの紹介のお願い)

4. 幹事会、会計監査会議の開催

年度内、5回の幹事会(1/11, 2/1, 6/7, 10/25, 12/13)と、1回の会計監査会議